

図書だよ!

平成25年1月発行
佐賀小学校 図書部



新学期が始まりました!

冬休み中にはお正月も迎え、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。

いよいよ3学期も始まり、気持ち新たに迎えられたことと思います。今まで以上に居心地の良い図書室作りができるよう、気持ちを新たに頑張りたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願いします。

これからが冬本番です! まだまだ寒い日が続きますので、家の中で過ごされる時間にぜひ読書も取り入れてください。



1月 おすすめの本

今回は「小学生のためのブックトーク」という本から皆さんに本を紹介したいと思います。新年を迎え、また間もなく進級を迎えるこの時期に、お子様の今までとこれからを思い描けるような本を選んでみました。

☆低学年 ~おおきくなったね!~

小学校に入学してから出来ることがたくさん増え、自分のことだけでなくお友達や周りの人のことを考えたり、心遣いが出来るようになったり気持ちの面でも大きく成長されたことと思います。今では入学前のドキドキしていた気持ちが懐かしく感じられるのではないのでしょうか。



「一年生になるんだもん」

作者: 角野 栄子

出版社: 文化出版局



「おおきくなるってことは」

作者: 中川 ひろたか

出版社: 童心社

6歳の女の子が小学校の入学式を迎えるまでのお話です。どきどきしながら準備をする姿がほほ笑ましいです。

「おおきくなるってことは ちいさなひとにやさしくなれるってこと」この言葉はきっと大人の心にもグツと響きます。

☆ 中学年 ～お正月と十二支～

日本の行事には家族や地域によってさまざまな習慣や慣わしがあります。お正月の過ごし方もそれぞれで、大人になってから地域特有のものだったと気づき驚くこともしばです。

日本人は古くから続く伝統を大切に、季節の行事やご先祖を大切にしてきました。
今の時期にぜひ親子で読んでみてください。



「十二支のはじまり」

作者：岩崎 京子

出版社：教育画劇



「こどもの行事

しぜんと生活1月のまき」

作者：かこ さとし

出版社：小峰書店

干支に選ばれた動物のなぞを楽しく解説してくれています。ねずみはズルイ？それとも賢い？あなたはどう思われますか？

現代では大人も忘れつつある季節の行事、由来、遊びですが、本書では海外のお正月や祭りにも触れ、比較をしながら1月の行事をまとめています。

☆ 高学年 ～曲がり道・迷い道・未来への道～

年を重ねるごとにだんだん興味の対象が大きくなり、外の世界にも目が向き始めたのではないのでしょうか。これからもいろいろな事に出会い沢山の経験をされ成長されることと思います。日本の歴史や世界の動きに関心を持ち、未来を夢見て一步一步、歩いていってほしいと願っています。



「世の中丸分かりガイドブック」

作者：池上 彰

出版社：学習研究社



「イチロー果てしなき夢」

作者：義田 貴士

出版社：学習研究社

子どもだけでなく大人も実はよく知らなくて困っていたということありませんか？本書ではそういった疑問を解き、親子で世の中について考える機会を作ってくれます。

野球一直線の人生を歩むイチロー選手。彼が子どもの頃にしていた練習や野球を通して経験したことなどが書かれています。夢のために頑張る姿に、夢を持つ大切さを教えられます。

佐賀小の図書室より

2学期も終わりに近づいた頃、仲よし三人組さんが私のために紙芝居をしてくださいました。始めは照れくさそうな三人でしたが・・・最後は役になりきって見事に演じてくれました。

子ども達の集中力にスイッチが入った瞬間、真剣な表情に驚くほどのパワーとさすがしさを感じさせてもらうことがよくあります。

西村